

スクール・ミッション及びスクール・ポリシー

1 スクール・ミッション（存在意義や社会的役割）

「愛情」「良識」「勤勉」を教育目標に掲げ、地域と連携して生徒の能力を伸ばしながら、社会で必要とされる力を着実に身に付ける教育活動を推進します。伝統を尊重しながらも未来を創造するために果敢に挑戦する人材を育成するとともに、地域の期待に応え地域と共に地域に貢献する人材を育成します。

2 スクール・ポリシー（学校の教育方針）

◆アドミッション・ポリシー（入学者受け入れに関する方針）

- 1 基本的な学習内容や社会生活で役立つ知識を身に付けようと思っている生徒
- 2 生徒会活動や学校行事等、学年を問わず、みんなと協力しながら学校生活を送ろうと思っている生徒
- 3 学校や社会におけるルールの大切さを理解し、きちんと守って行動できる生徒

◆カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

- 少人数の落ち着いた環境の中での授業などにより個に応じた手厚い指導を実施する。
- 各教科・科目等において、基礎・基本を徹底するとともに体験的な活動を重視する。
- 地域を題材にして、1年次から組織的・計画的に探究活動を実践する。
- 地域の商工会や青年部と連携したキャリア教育の充実や生徒が和太鼓演奏を行うなど地域の行事に参加し、地域との交流を積極的に実施する。
- 1年時から卒業後の進路を考えた進路指導に力を入れ、誰とでもコミュニケーションできる能力や自身を管理する能力など社会で必要とされる力の育成

◆グラデュエーション・ポリシー（高校卒業までに育成を目指す資質・能力に関する方針）

- 学 力（知識及び技能）
言語・計算・情報に関するスキルを身に付け、それを活用することができる基礎学力
文章に書かれた内容を理解し、自分の考えや意見を述べることができる読解力
- 探究力（思考力・判断力・表現力等）
新たな分野に挑戦したり、他者の成長を手助けしたりすることができる自己理解・成長する力
社会の課題解決のため積極的に行動することができる課題解決能力
表現活動を通じて、自分の考えを論理的に伝えることができる表現力
- 社会力（学びに向かう力・人間性等）
集団内で意思疎通を図りながら、集団全体のために貢献できるコミュニケーション力・協働する力
目標に向けて自分でスケジュールを組み、計画的に努力を積み上げることができる基本的生活習慣
希望する職業に関して身に付けたスキルを活用することができる職業理解